

が く が く
楽学 ニュース

【編集・発行】

特定非営利活動法人

あだち学習支援ボランティア「楽学の会」

【事務所】 早坂 津夜子 方

〒120-0001 足立区大谷田3-1-15-203

ホームページ <http://gakugaku.main.jp/>

平成25年度あだち区民大学塾第1ステージ開催報告

大淵澄夫スケッチ講座 千住の街並みを描く



天候に恵まれた第1回目(6月6日)の講座は、荒川土手からの風景をスケッチした。2回目、3回目(6月13,20日)は雨天のため、室内での講座となった。

2回目は「となりのトトロ」の家を描いたスケッチを見て、それと同じように描くための工夫を学んだ。

3回目は学習センターの中から外の風景

をまず鉛筆でスケッチし、研修室で色塗りをした。今回は特に室内での学習となったために、かえって短時間で仕上げられる秘の手法を教えてもらうことができ、受講者は皆、目からうるここのようだった。秘とは、まず絵の具3色を混ぜてワインカラーを作り、その色を水で薄めdfて重ね塗りをする。最後に淡い肌色を全体に塗る。空は水色を塗って所々をティッシュを使って拭けばそれが雲になる。この手法で大事なポイントは、鉛筆描きを残すこと。これが透明水彩の良いところだと話された。(佐野祝子)



終活考 人生を価値あるものにするために



6月11日・18日・25日各2~4時の3回講座で開催された。

講師はi face プロデューサー 石崎公子氏。

1回目は「終活」について、残り(これから)の人生をより良く生きるための活動で、「今」があるのは、今までの人生があったから人生を振り返ることが大切であること。人生山あり、谷ありグラフを記入して各自人生の振り返りをした。

2回目は「遺影」についての話。

生き方は顔に出てきて、その人らしい遺影なら、メッセージが伝わり、声が聞こえてくるような、残された人々が悲しみも和らぐような写真をとることが「終活」の第一歩であること。

3回目は「エンディングノートを書いてみよう」自分の人生を最後までどのように終えるか。自分のこと、資産のこと、ラストプランなどそれぞれの思いで記入をした。受講者21名、出席率100%から



うかがえるように時代の課題にマッチした講座であった。興味を持っていただいたことを裏付けるように全員出席のスタート、最終日は強雨にもかかわらず全員出席で受講者の満足度が伝わってきた講座を終わることが出来た。

講座には荒川コミュニティカレッジの方々6名の体験見学がありました。



アンケートより

- ・興味ある講座で有意義な時間でした。友達にもアドバイスしたい。
- ・今後のこと、生き方など考えさせられました。
- ・イメージしていた講座とは違っていました、これからどのように生きていくか考えるきっかけになりました。
- ・講座の内容が分かりやすかった。実体験の話に説得力があり大変ためになりました。

(田中桂子)

平成 25 年度受託講座開催報告

元気な時に考える 住まいと食で健康長寿



「元気な時に考える住まいと食で健康長寿」と題し、5月10日から6月4日にかけて4回にわたって講座が開催された。

1回目：「高齢者が安心して暮らせる住まいとは」は北村社会福祉士事務所の北村弘之氏が講師で、東京都の冊子「高齢者向け住宅の選び方」を参考に、元気な内に老い支度用意の必要性について講義された。



2回目：「これからの高齢者のこころの健康対策」で、東京医療センター神経内科の森田陽子氏により認知症問題を中心に症状、治療等を具体的に説明された。

3回目：「食からつくる健康長寿」女子栄養大学短期大学部教授の岩間範子氏が講師、毎日の食品から必要な栄養素をバランスよく摂り、おいしく食べてこそ健康に繋がる。講義では、具体的に高齢者のための食事についてのレシピが示され、多くの受講者より大いに参考になったとのコメントをいただいた。



4回目：「高齢者が安心して暮らせる足立区」をテーマに足立区地域のちから推進部絆づくり担当課課長上遠野葉子氏より、絆づくりにより“暮らしやすいまち日本一”と題し、区では社会的に孤立状態にある人を支援活動する「孤立ゼロプロジェクト」をスタートした。その概要について解説された。

受講者は延べ152名と盛況で終了した。アンケートより、豊富な内容、分かり易



い解説で、貴重な2時間でした。今後の生活に役立てたいと思います。また内容がとても解り易く、見やすく要領よく纏められていて他では無いような素晴らしい講義だったとのコメントをいただいた。今回の受託講座は企画、内容的にも大変素晴らしく若い人にも聞いてもらいたいと思った。

(岡田スミ子)



荒川コミュニティカレッジ活動体験



6月3日(月)、12日(水)、25日(火)の3日間、生涯学習センターの研修室に荒川コミュニティカレッジのメンバーをお迎えし、「あだち区民大学塾」の活動を体験する情報交換会が行われた。

1日目は約30分で「楽学の会」と「あだち区民大学塾」の仕組みについて概要説明を受けたあと実際に講座企画会議に参加して頂いて討議に加わった。

2日目には講座検討会議に加わり、最終日には参加者7名が実施中の講座「終活考」を30分だけ見学し、その後別室

に移り「楽学の会」の活動概要の説明を受けた。

会議には最初から最後まで参加、討議の内容を熱心に聞き、カレッジの人から「楽学の会」の名称の意味は？ 受講者は足立区に限定か？ コーディネーター・リーダーの役割は？ 講座が出来てくるプロセスは？ カレッジがこういう講座を企画するときには講師の紹介をお願いできるのか？ 等の質問、さらに最終日には、カレッジの方から、17年間にも亘る会の運営が上手くいっている理由は？ 会としてのこれからの課題は？ 将来の方向は？ の3点について質問があり、早坂代表を中心に担当部局長がそれぞれに応答し討議するという一幕があった。

短時間で全部の理解が得られたか疑問も残るが、我々楽学の会の会員も奇をてらうことなく普段の活動状況をつぶさに見学して頂き、良い勉強の場になったように思う。荒川コミュニティカレッジの皆様とは今後さらに交流を深め相互に研鑽していかれることを願います。

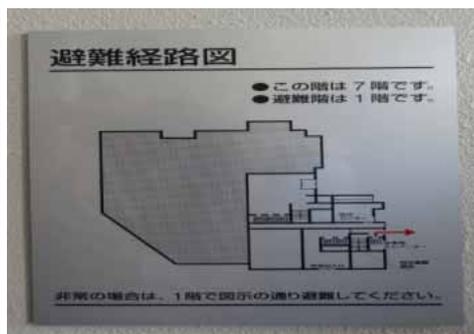


(鹿島健一)

自衛消防訓練の実施

6月10日(月)休館日、生涯学習総合施設(学びピア21)に於いて、当館施設利用事業者の、生涯学習振興公社・放送大学・中央図書館・都民住宅管理事務所・レストランさくら・荒川ビジターセンターの職員が訓練に参加して、防災センターより消防設備操作説明と避難経路の確認、消火散水栓の使用実施訓練を受けた。足立区災害対策課 宇田川課長より、地域防災計画(足立区の被害想定)や「北千住駅前滞留者対策」と学びピア21の役割について、平成25年4月施行の「東京都帰宅困難者対策条例」の説明があり当会からは齋藤、金子、2名が訓練に参加した。

(ボランティア活動推進部)



6 月 月例会報告



今月は、足立区地域のちから推進部 地域文化課 松野美幸課長より「平成 25 年度、これからの学習支援活動に期待する事」と題して1、自己紹介。2、変化してきた生涯学習。3、楽学さんの強み。4、持続可能な社会を目指して、の4項目で講演頂いた。中でも、生涯学習を行う団体としての「楽学の会」の組織力と講師、講座内容共にクオリティ - (レベル) が高いと評価頂いた。持続可能な社会を目指して、では他のファクターとの関係性、さらなる挑戦(新しい分野・価値観・他団体へのアドバイス)等で活動の強みを生かして

頂きたいと結ばれた。

引続き、生涯学習センター 鈴木静剛副所長より「センターとの協働、これからの学習支援に期待する事」と題して、管理運営の基本理念、施設運営の点検項目、今後の重点取組み、施設の受入環境基準、主な事業計画、協働に基づいた地域のちからづくり、区民のちからづくり事業、等々について資料を基に説明いただいた。更に、ディスカッションでは活発な意見交換が行われ有意義な月例会となった。懇親会は松野課長、鈴木、鳥塚副所長も同席頂き時間を忘れての情報交換の一時を共有出来た。

(ボランティア活動部)



松野美幸課長



鈴木静剛副所長



懇親会

前足立よみうり編集長 中川美智子氏から 10 周年記念誌のお礼のはがきを頂きました。



設立 10 周年式典にお招きいただき、とても良いひと時を過ごしました。また記念誌に私まで載せていただき恐縮しています。と書かれています。

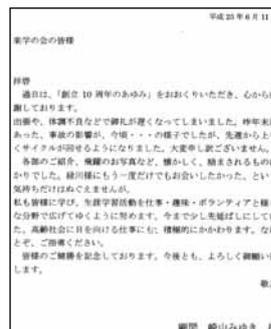
また情報提供として、和紙のまち、埼玉県小川町に、女性の紙すき士の谷野裕子さんがいますとのこと。

NPO 法人すみだ学習ガーデン新理事長の就任の挨拶状を頂きました。



新理事長に高林眞理、副理事長に桑原イツ子、伊藤政広、常務理事(事務局長)に遠藤隆史が就任しました。

顧問崎山教授から 10 周年記念誌のお礼のお手紙を頂きました。



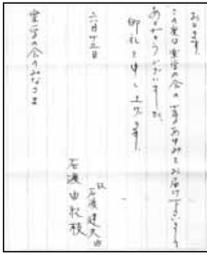
「創立 10 周年のあゆみ」を送っていただき、心から感謝しています。また体調不良で御礼が遅くなったこと、各部の紹介、飛躍の写真など、懐かしく、励まされるものばかり、緑川様にもう 1 度お会いしたかった旨が書かれています。

崎山教授のご活躍の様子が新聞に掲載されました。テーマ「年下上司とどううまく付き合って働くか」の研修会で講師を務めた様子が 5 月 24 日中国新聞に掲載された。



崎山さんの「年下上司の長所、短所」の問いかけに参加者から「マニュアル中心主義で融通が利かない」などの短所の一方、「違う発想をして刺激になる」「自分も若い気分になる」などの好意的な意見も。崎山さんは「そうした若い人の長所を認め、関係を築いてほしい」と助言している。

故石渡建夫さんの奥様のお礼のお便り



設立 10 年のあゆみを見せて頂き、会の発展に、皆様のご様子にうらやましく、主人もお仲間に入れて頂いた時の写真を見つけ「よかったわね」と感激いたしました。事務局で活動できたことを主人に代わってうれしく思わせて頂きました。

益々の発展と皆様のご活躍を祈りつつ、機会がありましたら催物に参加できます様にアンテナを伸ばしていきたいと思っております。

益々の発展と皆様のご活躍を祈りつつ、機会がありましたら催物に参加できます様にアンテナを伸ばしていきたいと思っております。

賛助会員便り

油井久仁子氏から拝受。



油井久仁子様が永きにわたり貢献された、人権擁護委員会発行の「全国人権擁護委員会連合会 60 年の軌跡と新たな飛躍」が贈呈されました。また、当会発行の N P O 法人設立「10 周年記念誌」への謝辞と、会員への励ましの詞が届きましたので、お知らせいたします。記念誌はキャビネットに収納しております。

運営委員会だより

平成 25 年 6 月 3 日(金)開催。議事録を基に報告する。

1. 早坂代表理事の報告及び提案

- ・ 25 年度定期総会へのご協力の御礼。
- ・ 24 年度「あだち区民大学塾講座実施報告書」も年々充実しており、今回の編集、印刷共にベストの仕上がりであった。
- ・ 「10 周年記念誌」も当会をご支援下さっている行政関係者より大変好評を得ることができた。区役所訪問地域文化課、教育委員会、秘書課、鈴木部長、西新井区民事務所山本係長へ訪問、それぞれ謝辞、賛辞があった。

2. 議題

議題に先立ち、新委員の神戸明、関口博子両名より挨拶があった。

(1) 情報交換

- ・ 荒川区コミュニティカレッジ活動体験(6/3・12・25)
- ・ 足立区区民参画推進課事業「皆援隊」活動体験依頼。7月～10月の間で2日間(打合せ予定)
- ・ サークルフェア 2013 10/12・13
- ・ 多摩情報ネットへの参加 担当は喜多村、佐久間の両氏とする。さらに1～2名を追加する。

(2) 10 周年記念事業について

- ・ 10 周年記念誌完成。編集委員の苦労話が披露された。
- ・ 配布先は会員、顧問、賛助会員、後援会員、行政関係、NPO 等関係団体、大学塾講師等。

(約 150 部)

(3) 月例会開催予定について

- ・ 6/12 開催 講師・地域文化課長松野氏、センター所長平野氏(代理の予定)の来席。

(4) 平成 25 年総会について

- ・ 東京都報告、登記手続き完了。

(5) あだち区民大学塾

- ・ 6/12 講座検討会議に、活動体験として荒川区コミュニティカレッジが参加するので協力をお願いします。

(6) 25 年度受託講座について

- ・ 「健康長寿」6/4 終了予定。参加者も多く、盛況である。
- ・ 25 年度は 2 講座を実施する予定。講座内容はプロジェクトチームで検討中。

(7) その他

- ・ 顧問委嘱について
顧問 8 名全員から委嘱の了解を頂いた。期間 2 年間(平成 27 年まで)。
- ・ H P 担当は喜多村、神戸両氏とする。
- ・ メルマガ 担当は喜多村、小林両氏とする。
- ・ 大学塾事業に関しての用紙・インクについて年間の使用量を想定し、学習センターと打合せする。担当は事務局とするが各部が協力する。

(事務局)

各部局の部会等の開催予定は、本ニュース終頁「楽学インフォメーション」を参照ください。

生涯学習センターボランティア情報

講座運営ボランティアを募集しています。
積極的な参加をお待ちしています
(ボランティア活動推進部)

NHK特別展「深海」関連文化講演会

日時 8月4日(日曜日)
午後2時~3時30分
講演者 倉持 俊明氏
(国立科学博物館 動物研究部長)
会場 生涯学習センター 4階 講堂
定員 190名
募集人員 7名程度
(会場・講演者接待・受付・司会・記録等)

集合・開場 午後1時(講堂)・午後1時30分 運営ボランティア募集

申込先
メール: 齋藤(ボラ活部) t3436s@yahoo.co.jp
FAX: 03-5813-3759(事務局)

<生涯学習センター講座情報>

講座名: 『夏の夜の歌声サロン なつかし堂』

日時 8月31日(土)
午後6時30分~8時30分
会場 生涯学習センター 5階 研修室1
受講料 500円
内容 夏の夜にお届けする歌声サロン。
演奏 メグ・スリー(ギター&電子ピアノ)
申し込みは、生涯学習センターへ
電話 (03-5813-3730)または直接窓口

7月月例会は、暑気払い!

「暑気払い」を下記の要領で
開催します。

皆さん、積極的に参加しましょう!
日頃からご支援を頂いております
顧問の方々、後援会員、賛助会員
の皆様方も、是非ご参加下さいませようご案内
申し上げます。



記

日時 平成25年7月23日(火)
午後5時~
場所 生涯学習センター
7階 レストラン「さくら」
会費 3,000円(当日キャンセルは全額負担
とさせていただきます。)

申込 メール
齋藤(t3436s@yahoo.co.jp)
FAX 03-5813-3759(事務局)
事務局掲示板「暑気払いのご案内」書き込み
締切日 7月20日(金)まで(申込後、欠席す
る方は事前に連絡して下さい。)

(ボランティア活動推進部)

楽学インフォメーション 会合のお知らせ

運営委員会

7月1日(月) 午後3時~5時 研修室4

月例会(暑気払い)

7月23日(火) 午後5時~ 7F さくら

学習支援部

7月12日(金) 午後2時~4時 ワークルーム

ボランティア活動推進部

7月9日(火) 午後2時~4時 ワークルーム

広報部

7月5日(金) 午後2時~4時 ワークルーム

7月25日(木) 午後2時~4時 ワークルーム

7月29日(月) 午後2時~4時 ワークルーム

事務局

7月2日(火) 午後2時半~4時半 ワークルーム

(ニュース発送)

7月9日(火) 午後2時半~4時半 ワークルーム

大学塾講座検討会議

7月23日(火) 午後3時~4時半 研修室2

大学塾講座企画会議

7月1日(月) 午後1時半~3時 研修室4

ホームページ、メルマガ企画会議

7月は月末の更新作業とします。

お問い合わせ&ご意見等

「楽学の会」の運営に関するお問合せ

事務局 江川武男 電話:03-3898-1542

E-Mail: takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp

「ホームページ」に関するお問合せ

広報部 田中国弘 電話:03-3856-9290

E-Mail: ku-tanaka@asahi.email.ne.jp

メルマガ・ホームページからのお知らせ

- ・楽学メルマガは、7月より再開します。今後とも、ご愛読よろしくお祈いします。また、お知り合いやご家族への登録勧誘もお祈い致します。
- ・ホームページも引き続き更新致します。ご期待ください。

編集後記

空梅雨かと思われた梅雨入り頃でしたが、最近
は順調に?雨が降っています。水不足の夏は困り
ますから、まあ一安心というところです。

ここで川柳を一句。『エアコンが故障で止むな
くエコライフ』熱中症にならない程度に節電し
て暑い夏を乗り切りましょう。

今月の楽学ニュースは6頁、お楽しみください。

(神戸明)